

豊川少年少女発明クラブ専任指導員理事 渡邊 光雄 様

○授業参観で旋盤実習や板金実習を行っていた生徒が、運動靴を履いて実習を行っていたので、安全・安心という面から安全靴を履いて実習を行った方が良いのではないかと。

→安全靴を履いて実習をしています。現在はスニーカーのようなタイプで、足の甲の部分には鉄板が入っている安全靴が主流です。

○座学の方で、昔と変わらない授業が行われている。時代が変わってきているので、時代にあった授業を行った方が良いのではないかと。

→旧体制の授業形態の良い点を大切にしながら、新しい授業方法にも取り組んでいます。

同窓会長 柴田 浩志 様

○コンピュータは情報系の学科だけしか学習していませんか？

→全科でコンピュータ学習は実施しています。

○製図については、以前は図面を書いていたが、今ではCADなので、図面の知識を学ぶのは良いが、図面を書く必要はないのではないかと。

→図面を書くことで製図の基礎基本を学び、CADにも取り組んでいます。

中日精工株式会社代表取締役社長 山本 哲司 様

○どういう志で就職しようとしているのか。どういう職業について、どういうことをやりたいか、ということの展望を持っていない。会社に入ってどうやっていきたいという意識を持っていることが、会社に入ってから大事なことである。

→生徒の将来設計については入学時から指導しているが、社会に出てから貢献できる人財形成を目指し、より指導を徹底していきたい。

豊川市立南部中学校長 河原 克明 様

○学校全体が技術室みたいな所だと感じた。様々な機械が置いてあり、そのメンテナンスなどで色々な所で苦労されているのかなと思いました。

生徒の実習への取り組み方に目を見張るものがあった。ものづくりの愛知を支える人財の育成をされているなあと感じた。

いじめについては、組織的に手厚い対応をしていただいていると感じました。

代田地区連区長 野村 正行 様

○初めて来校した時、部活動の生徒、顧問から大きな声で挨拶をしてもらい、以降も来校のたびに挨拶をされる経験から「すごい挨拶ができる学校だな。」と、とても良いイメージを持っている。

新道町内会相談役 村田 綱雄 様

○毎日のように、生徒の通学や授業、部活動を見て、よく頑張っていると思います。ただし、たまにサボっている生徒も見かけます。問題児童はいないと思われます。毎日見ているので、保護者の皆さんは安心してください。

P T A会長 白井 雄二 様

○学校と連携し、情報を共有化して、学校が伝えられないことをP T Aの立場で、保護者に伝えていきたい。

来年度以降も入試の希望者が益々増えるような、発信力のあるP T Aでありたいと考えています。

P T A副会長 長坂佐知子 様

○授業参観をしてみて、生徒は真面目に取り組み、笑顔で授業を受けていたので、雰囲気の良いなあと思いました。

工業高校だからといって、家庭科を疎かにしていない。保育園実習などは子供が喜んでいます。工業だけでなく、人としての育成もできていると思いました。

通学面で心配なところがあります。子供を送って来た時に、危ないと思ったことがあります。

P T A副会長 山口 晶子 様

○旋盤や溶接の実習を見て、とても参考になりました。今の子供は、やりがいを見つけることがなかなかできません。でも、自分自身でやりがいを見つけてもらいたいと親としては願っています。